別紙3

南牧村の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

X	分	住民基本台帳人口	歳 出	額	実	質	収	支	人	件	費	人	件	費	率	(参考)	
		(19年度末)		Α							В			В.	/ A	19年度の人件費率	枢
20年	度	人	=	千円			Ŧ	円		=	千円				%	(%
		3,323	3,290,965			291,	234			402,976			12	.2		11,4	

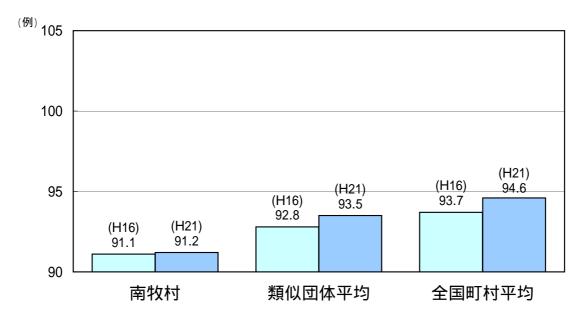
(2)職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数	給		与	費	一人当たり	(参考)町村類型平均
	А	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費 B/A	一人当たり給与費
20年度	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	52	164,604	18,375	66,667	249,646	4,801	5,757

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。 2 職員数は、20年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

(4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
 - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

(5)給与改定の状況 _{日例給}

			人事委員	会の勧告			(参考)
X	分	民間給与	公務員給与	較差	勧告	給与改定率	国の改定率
		Α	В	A-B	(改定率)		
21年	度	円	円	円	%	%	%
				(%)		0 . 2 2	0.22

(注)「民間給与」、「公務員給与」は、人事委員会勧告において公民の4月分の給与額をラス パイレス比較した平均給与月額である。

特別給

	コソコル	H									
				人	事委員	会の勧告				(参考)	
X	分	民間の支給		公務員の		較差		勧告	年間支給月数	国の年	間
		割合	Α	支給月数	В	A-B		(改定月数)		支 給 月	数
215	∓度		月		月		月	月	月		月
									4.15	4.15	

⁽注)「民間の支給割合」は民間事業所で支払われた賞与等の特別給の年間支給割合、「公務員の 支給月数」は期末手当及び勤勉手当の年間支給月数である。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成21年4月1日現在)

一般行政職

区分	平均年齢	平均年齢 平均給料月額		平均給与月額	
				(国ベース)	
南牧村	42.6 歳	307,800 円	336,900 円	- 円	
長野県	45.3 歳	357,665 円	423,702 円	395,418 円	
国	41.5 歳	325,521 円		391,770 円	
類似団体	43.1 歳	318,681 円	357,062 円	349,912 円	

技能労務職

			公 務 員				参 考		
区分	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A / B
南牧村	58.0 歳	1人	* 円	* 円	- 円	-	-	-	-
長野県	48.2 歳	592 人	327938 円	367315 円	353862 円	-	-	-	-
国	49.2 歳	4429 人	285548 円	=	322737 円	-	-	-	-
類似団体	49.4 歳	3 人	283911 円	305273 円	300772 円	-	-	-	-

		参考				
区分	年収ベース(試算値)の比較					
	公務員	民間	C / D			
	(C)	(D)	C / D			
南牧村	-	-	-			

民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成 ~ 年の3ヶ年平均)

技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全において完全に一致しているものではない。 年収ペースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を 1.2 倍したものに、公務員において前年度に支給された 期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

教育職

区分	平均年	三齢	平均給料	月額	平均給与月	額
南牧村	-	歳	-	円	-	円
長野県	-	歳	-	円	=	円
類似団体	-	歳	=	円	-	円

- (注)1
- 「平均給料月額」とは、 年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間 外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査にお いて明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、 特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再 計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(21年4月1日現在)

X	分	南 牧 村	長 野 県	国
一般行政職	大 学 卒	172,200 円	172,200 円	種 185,800 円
	<u>Д</u>	1/2,200 []	172,200 []	種 172,200 円
	高 校 卒	140,100 円	140,100 円	140,100 円
技能労務職	高 校 卒	- 円	135,600 円	
	中 学 卒	- 円	121,600 円	
教 育 職	大 学 卒	- 円	- 円	
	高 校 卒	- 円	- 円	
職	大 学 卒	- 円	- 円	
	高 校 卒	- 円	- 円	

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(21年4月1日現在)

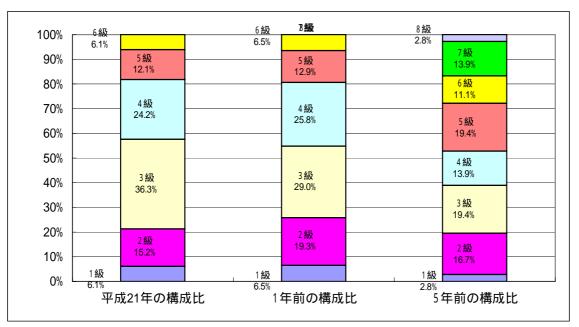
<u> </u>		3 (44-733 3 (PM 17 3 M)		·		
X	分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年		
一般行政職	大 学 卒	259,600 円	294,200 円	352,800 円		
	高 校 卒	234,500 円	260,400 円	310,600 円		
技能労務職	高 校 卒	- 円	- 円	- 円		
	中学卒	- 円	- 円	- 円		
教 育 職	大学卒	- 円	- 円	- 円		
	高 校 卒	- 円	- 円	- 円		

3 一般行政職の級別職員数等の状況

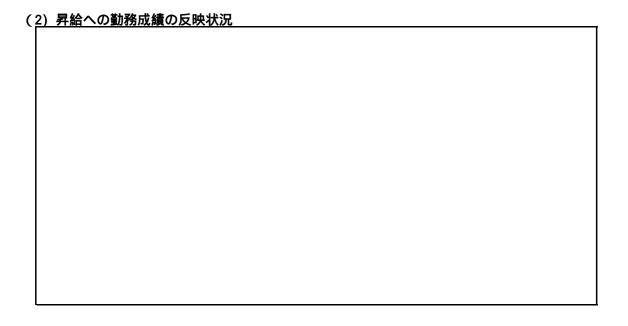
(1) 一般行政職の級別職員数の状況(21年4月1日現在)

	X	分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1	級		主事の職務	人	%
Ĺ	I NAX		7 - O 14000	2	6.1
2	級		主任の職務	人	%
	ħΧ		土はの戦務	5	15.2
3	4 ΓL		主査・係長の職務	人	%
3	3 級		土直、が反の転物	12	36.3
4	級		主幹及び課長補佐の職務	人	%
4	πVX		工弁及の旅伎補佐の戦物	8	24.2
5	級		課長の職務	人	%
٦	πX		旅 で () 中 (が)	4	12.1
6	4B		村長が定める総括課長	人	%
L	級		が	2	6.1

- (注)1 南牧村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成 1 8 年に 8 級制から 6 級制に変更している。 (旧給料表の 1 級及び 2 級並びに 4 級及び 5 級をそれぞれ 統合)



4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

南 牧 村	長 野 県	国
1人当たり平均支給額(20年度)	1人当たり平均支給額(20年度)	
1,539 千円	1,844 千円	-
(20年度支給割合)	(20年度支給割合)	(20年度支給割合)
期末手当勤勉手当	期末手当勤勉手当	期末手当勤勉手当
3.0 月分 1.50 月分	3.0 月分 1.50 月分	3.0 月分 1.50 月分
(-)月分(-)月分	(1.6)月分(0.75)月分	(1.6)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置
·役職加算 5~15%	·役職加算 5~20%	·役職加算 5~20%
	·管理職加算 15~25%	·管理職加算 10~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

参老	勤勄手当/	ヽの勤務実績の	反映状況 (一般行政職)
() J	まり/心 」 二	ヽ ∨ ノ 玉カ ゚カ ブ で 小兄 ∨ ノ	スペルル	ו אווי אינו בעו

(2) 退職手当(21年4月1日現在)

南	牧	村			玉		
(支給率)	自己都合	勧奨·定年	(支給率)	自己	即都合	勧奨	·定年
勤続20年	月分	月分	勤続20年	23.50	月分	30.55	月分
勤続25年	月分	月分	勤続25年	33.50	月分	41.34	月分
勤続35年	月分	月分	勤続35年	47.50	月分	59.28	月分
最高限度額	月分	月分	最高限度額	59.28	月分	59.28	月分
その他の加算措置			その他の加算措	置			
(退職時特別昇約 智	カ奨の場合最高で4号	} 給)	·定年前早期	退職特例措	置(2~2	0%加算	
1人当たり平均支給額	7,264 千円	9					

⁽注)退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

(21年4月1日現在)

支給実		-	千円			
支給職員1人当たり	平均支給年額	(20年	度決算)		-	円
支給対象地域	支給率		支給対象暗	員数	国の制度	(支給率)
-	-	%	-	人		%
-	ı	%	•	人		%
-	ı	%	•	人		%
-	-	%	-	人		%
-	-	%	•	人		%
-	-	%	-	人		%

(22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率	国の制度(支給率)
-	- %	%
-	- %	%
-	- %	%
-	- %	%
-	- %	%

(注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度 から支給率を段階的に引き上げることとしている。

(4) 特殊勤務手当(21年4月1日現在)

支給実績(20年度決算)				- 千円
支給職員1人当たり平均3	支給年額(年度決算)			- 円
職員全体に占める手当支	給職員の割合(年度)			- %
手当の種類(手当数)				-
手当の名称	主な支給対象職員	111	上な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
-	-		-	-
-	-		-	-

(5) 時間外勤務手当

支	給	実	績	(1	9	年	度	決	算)	719	千円
職	員 1	人当	たり	平均	支	給年	額	(1 9	年 度	決算)	12	千円
支	給	実	績	(2	0	年	度	決	算)	236	千円
職	員 1	人当	たり	平均	支	給年	額	(2 0	年 度	決 算)	4	千円

(6) その他の手当(21年4月1日現在)

-/	(1 · 73 · H·70H	. ,			
		国の制度	国の制度と	支給実績	支給職員1人当たり
手 当 名	内容及び支給単価	との異同	異なる内容	(20年度決算)	平均支給年額
					(20年度決算)
扶養手当		同		5,210 千円	226,547 円
住居手当		同		2,728 千円	209,876 円
通勤手当		同		3,141 千円	78,527 円
管理職手当		同		2,030 千円	338,450 円
休日勤務手当		-		- 千円	- 円
産業教育手当				- 千円	- 円

5 特別職の報酬等の状況(21年4月1日現在)

	X	:	分	給	料		月	客	頁	等	
							(参			る最高/最低	額
	市区	区町村	村 長		532,000	円		798,000	円/	480,000	円
給				(760,000	円)					
	副市	5 町 村	村 長		583,000	円		663,000	円/	420,000	円
料				(613,000	円)					
						円			円/		円
				(円)					
	議		長		249,000	円		307,000	円/	150,000	円
報	=.1	***	_	(249,000	円)		0=4 000		445.000	_
	副	議	長		174,000	円		251,000	円 /	115,000	円
酬	***		_	(174,000	円)				a= aaa	_
H/II	議		員	,	157,000	円		228,000	円 /	97,000	円
		1		(157,000	円)					
		区町村			(20年度支給割	合)					
期		5 町 1			4.62		月分				
末	収	入	役								
末手当	議		長		(20年度支給割	合)					
=	副	議	長		4.62		月分				
	議		員								
				(算定	方式)	(1	期の手	当額)	(支給時期)	
退	市区	医町木	讨 長	月額絲	合料×44/100×	月数 1	16,051,2	200		退職時	
職	副市	5 町 村	村 長	月額絲	合料×26/100×	月数	7,650,2	40		退職時	
手当	収	λ	役								
	備		考								

6 職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

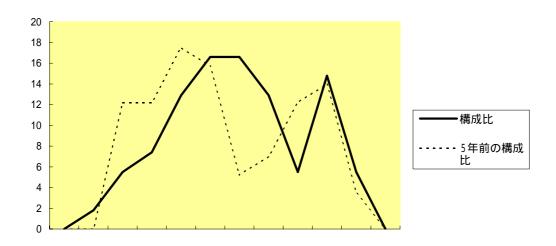
(各年4日1日現在)

								(合)	<u> ₹4月1日</u>	<u> </u>
	_	区分	職	数	対 前 年	主 な	増	減	理	由
部門	9		平成21年	平成20年	増 減 数	_ ~	相	//-%	生	щ
		議会	-	-						
		総務	11	9						
		税務	3	3						
	般行	民生	18	20						
		衛生	7	7						
普	政 部	農業一般	5	5						
通合	門門	土木	4	3						
普通会計部門		計				<参考>				
部			48	47		人口1万人当た	り職員数		139.75	人
P9						(類似団体の人口17	万人当たり職員	数	161.59	人)
	教育部門		4	5						
	,	消防部門	-	-						
		小 計				<参考>				
			52	52		人口1万人当た	り職員数		154.62	人
//N E-11E-						(類似団体の人口17	万人当たり職員	数	195.63	人)
公吕正 業等会		水道	-	1						
計部門		その他	2	2						
		小 計	2	3						
	合	計	54	55		<参考>				
			[70]	[70]	[]	人口1万人当	(たり職員数		163.54	人

⁽注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月) 勤めた場合における退職手当の見込額である。

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。 2 []内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(21年4月1日現在)



	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
区分		ł	ł	ł	ł	ł	ì	ł	ł	l	l	ı	計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
- 140 年		1	3	4	7	9	9	7	3	8	3		54

(3)定員管理の数値目標及び進捗状況

平成17年4月1日~平成22年4月1日における定員管理の数値目標

	-		
平成17年4月1日	平成22年4月1日	純減数	純減率
職員数	職員数		
人	人	人	%
56	54	2	3.6

(参考)集中改革プランにおける定員管理の数値目標(数・率)

計画		
始 期	終期	数値目標
平成17年4月1日	平成22年3月31日	3人の減

定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

	区分	17年	19年	20年	21年	17年~22年	(参考)
部門		計画始期	2年目	3年目	4年目	計	数値目標
一般行政	職員数	47	49	47	49		45
	増 減					2 (0.0%)	2
教育	職員数	6	5	6	5		5
	増 減					1 (100.0%)	1
消防	職員数						
	増 減					(%)	
公営企業	職員数	3	3	3	1		3
等 会 計	増 減					2 (300.0%)	
計	職員数	56	57	56	55		53
	増 減					1 (33.3%)	3

- (注) 1 計画期間は、17年~22年の5年間である。 2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

	77 \					
X	分	総費用	純損益又は実	職員給与費	総費用に占める	(参考)
			質収支		職員給与費比率	19年度の総費用に占
		Α		В	B / A	める職員給与費比率
20年	F度	千円	千円	千円	%	%
		127,475		*	*	4.0

区分	職員数	給	1	与	費	一人当たり
	Α	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費 B/A
20年度	人	千円	千円	千円	千円	千円
	1	*	*	*	*	*

(参考)市町村	
一人当たり終	与費
	千円
6,780	

イ 特記事項

⁽注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。 2 職員数は、21年3月31日現在の人数である。

職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(21年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額		
南牧村	* 歳	* 円	* 円		
団体(市町村)平均	45.6 歳	370,362 円	564,094 円		
事業者	- 歳		円		

⁽注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

南牧村	団体(市町村)平均		
1人当たり平均支給額(20年度)		1人当たり平均支給額(20年度)	
	*千円		1,768千円
(20年度支給割合)			
期末手当勤勉手当		_	
3.0 月分 1.50	月分	_	
()月分()月分		
(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等による加算措置	-		

⁽注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(21年4月1日現在)

	南牧村		団体(市町村)平均	
(支給率)	自己都合	勧	獎·定年	
勤続20年	23.50 月分	30.55	月分	
勤続25年	33.50 月分	41.34	月分	
勤続35年	47.50 月分	59.28	月分	
最高限度額	59.28 月分	59.28	月分	
その他の加算措置				
(退職時特別昇給)	
1人当たり平均支給額	千円	}	千円	1人当たり平均支給額 15,529 千円

⁽注)退職手当の1人当たり平均支給額は、20年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(21年4月1日現在)

支給実		=	千円		
支給職員1人当た)平均支給年額(20	年度決算)		=	円
支給対象地域	支給率	支給対象職	員数	一般行政職の制	度(支給率)
-	- %	-	人	-	%
-	- %	-	人	-	%
-	- %	-	人	-	%
-	- %	-	人	-	%
-	- %	-	人	-	%
-	- %	-	人	-	%

(22年度の制度完成時)

支給対象地域	支給率		一般行政職の制度(支給率)		
-	-	%	_ (%	
-	-	%	_ (%	
-	-	%	_ (%	
-	-	%	_ (%	
-	-	%	_ (%	

⁽注)国の制度では、平成22年度での完成を目指して、平成18年度から支給率を段階的に引き上げることとしている。

工 特殊勤務手当(21年4月1日現在)

支給実績(20年度決算)			- 千円	
	平均支給年額(20年度決		- 円	
職員全体に占める手	三当支給職員の割合(20年		- %	
手当の種類(手当数)				
手当の名称	主な支給対象職員	Ξ	上な支給対象業務 主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
-	-		-	-
-	-		-	-
-	-		-	-
-	-		-	-

才 時間外勤務手当

支	給	実	績	(1	9	年	度	決	算)	ı	千円
職	員 1	人当	たり	平均	支	給年	額	(1 9	年 度	決算)	1	千円
支	給	実	績	(2	0	年	度	決	算)	1	千円
職	員 1	人当	たり	平均	支	給年	額	(2 0	年 度	決 算)	-	千円

⁽注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(21年4月1日現在)

		国の制度	国の制度と	支給:	実績	支給職員1人	当たり
手 当 名	内容及び支給単価	との異同	異なる内容	(20年度	を決算)	平均支給年	E額
						(20年度決	算)
扶養手当		同		*	千円	*	円
住居手当		同		1	千円	-	円
通勤手当		同		ı	千円		円
管理職手当		同		-	千円	-	円
休日勤務手当				1	千円	-	円
産業教育手当		\setminus		1	千円		円

定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日~平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日	平成22年4月1日	純減数	純減率	
職員数	職員数			
人	人	人	%	
3	1	2	66.6	

(参考)集中改革プランにおける定員管理の数値目標(数・率)

計画			
始期	終期	数値目標	
平成17年4月1日	平成22年3月31日	3 人	

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要 6(3) を参照

